



取扱説明書

骨伝導Bluetooth®ヘッドセット **S9**

Icom Inc.

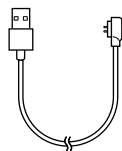
はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品は、骨伝導Bluetoothヘッドセットです。

ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みいただき、本製品の性能を十分発揮していただくとともに、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

付属品



充電用
USBケーブル



イヤープース

登録商標/著作権

アイコム、ICOM、ICOMロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。

Bluetoothワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。Shenzhen Xianda Information Technology Co., Ltd.は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標、または登録商標です。

なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。

本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

電波法についてのご注意

- ◎ 本製品を使用できるのは、日本国内に限られています。本製品は、日本国内での使用を目的に設計・製造しています。したがって、日本国外で使用された場合、本製品およびその他の機器を壊すおそれがあります。また、その国の法令に抵触する場合がありますので、使用できません。
- ◎ 心臓ペースメーカーを使用している人の近くで、本製品を使用しないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害を与え、生命に危険をおよぼすおそれがあります。
- ◎ 医療機器の近くで本製品を使用しないでください。
医療機器に電磁妨害を与え、生命に危険をおよぼすおそれがあります。
- ◎ 電子レンジの近くで本製品を使用しないでください。
電子レンジを使用すると電磁波の影響により、本製品の無線通信が妨害されるおそれがあります。
- ◎ 本製品は電波法に基づいて、技術基準適合証明(工事設計認証)を受けた製品です。
分解や改造をしないでください。

電波干渉についてのご注意

Bluetoothの通信では2.4GHz帯の電波を使用するため、次のことがらに注意してください。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を必要とする無線局)、および特定小電力無線局(免許を必要としない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を必要とする無線局)が運用されています。

- ◎ この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- ◎ 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変更するか、Bluetoothのご使用をお控えください。
- ◎ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先

アイコム株式会社 サポートセンター
0120-156-313 (フリーダイヤル)

◆ 携帯電話・公衆電話からのご利用は、
06-6792-4949 (通話料がかかります)

受付 (平日 9:00 ~ 17:00)

電子メール: support_center@icom.co.jp

アイコムホームページ: <https://www.icom.co.jp/>

はじめに

内蔵電池(リチウムイオン電池)の特性と寿命

◎リチウムイオン電池は、消耗品です。

充電できる回数は、300回～500回が目安です。

充電状況を定期的に確認してください。いつもより発熱しているなどバッテリーパックに異常があると思われたときは、使用を中止してください。

◎使用せずに保管しているだけでも、劣化が進行します。

◎劣化がはじまると、充電が完了しても運用時間が短くなります。

◎本製品の内蔵電池は交換できません。

充電が完了しても、運用時間が極端に短くなったときは、機器の買い替えをおすすめします。

使用後はリサイクルへ

本製品に内蔵されているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な資源です。

リサイクルや廃棄については、お住まいの自治体の廃棄処分方法にしたがってください。

※本製品を廃棄するときは、絶対にお客様ご自身で分解しないでください。

保証について

本製品についてメーカー保証はなく、修理やサポートは承っておりません。

※ご購入日から1ヵ月以内の場合のみ、初期不良として交換対応させていただきます。

はじめに	i
付属品	i
登録商標/著作権	i
電波法についてのご注意	ii
電波干渉についてのご注意	ii
内蔵電池(リチウムイオン電池)の 特性と寿命	iii
使用後はリサイクルへ	iii
保証について	iii
安全上のご注意	v
各部の名称/充電	1
■ 各部の名称と機能	1
■ 充電のしかた	1
ペアリング/接続のしかた	2
使いかた	3
■ 電源ON/OFF	3
■ 音量調整	3
■ 停止/再生	3
■ 通話する	3
■ 装着のしかた	3
故障かな?と思ったら	4
■ ペアリング情報の消去(リセット)	4
■ トラブルシューティング	4
お手入れのしかた/定格	5
■ 日常の保守と点検について	5
■ 定格	5

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、必ずお読みください。

- ◎使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。
- ◎次の「△危険」、「△警告」、「△注意」の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険	これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
△警告	これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
△注意	これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

免責事項について

地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

△危険

- ◎**運転中は使用しないでください。**
交通事故の原因になります。
- ◎**周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切や駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。**
事故やけがの原因になります。
- ◎**付属以外の充電用USBケーブルを使用しないでください。**
火災、感電、故障の原因になります。
- ◎**引火性ガスの発生する場所では絶対に使用しないでください。**
引火、火災、爆発の原因になります。
- ◎**分解、改造しないでください。**
火災、感電、故障の原因になります。

- ◎**本製品の内蔵電池を取りはずそうとしないでください。**

火災、やけど、けが、感電の原因になります。

- ◎**製品を落下させたり、投げ付けたりして、強い衝撃を与えないでください。**
外観上、ひび割れや破損がない場合でも、内部で破損している場合があります、その状態で使用をつづけると、破裂、発火や火災、発熱や発煙の原因になります。
- ◎**火やストーブのそば、車内や炎天下など、高温になる場所での使用、充電、放置はしないでください。**

電池の性能や寿命が低下、保護装置が動作して充電できなくなったり、保護装置が破損したりして、破裂、発煙、発火や火災、液もれ、やけどの原因になります。

危険

- ◎ 次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。
 - 水でぬらさないでください。
 - ぬれた手で付属の充電用USBケーブルや機器に触れないでください。
- ◎ 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
電池内部のガスに引火して、破裂や火災などの原因になります。

警告

- ◎ 航空機内や病院など、使用を禁止されている区域では電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に悪影響を与える原因になります。運用が必要な場合は、使用する区域の管理者から許可が得られるまで電源を入れないでください。
- ◎ 電子機器の近く(特に医療機器のある病院内)では絶対に使用しないでください。
電波障害により電子機器が誤動作、故障する原因になりますので、電源を切ってください。
- ◎ 大きな音量で使用しないでください。
大きな音を連続して聞くと、耳に障害を与える原因になります。
- ◎ 肌に異常を感じた場合は、すぐに使用を中止してください。
症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
- ◎ 電子レンジや高圧釜などに入れたり、電磁調理器の上に置いたりしないでください。
破裂、発火や火災、発熱や発煙の原因になります。

- ◎ 次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。
 - 製品の上に乗ったり、重いものを載せたりしないでください。
 - 製品を加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- ◎ 付属の充電用USBケーブルに傷がある、または差し込みがゆるいときは、使用しないでください。
発火や感電の原因になります。
- ◎ 充電中、使用中は毛布や衣類などで覆わないでください。
火災、けがの原因になります。
- ◎ 赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。
感電、けがの原因になります。
- ◎ 指定の充電時間以上、充電しないでください。
指定の充電時間を経過しても充電を完了しないときは、ただちに充電を中止してください。破裂、発火や火災、発熱や発煙の原因になります。
- ◎ 満充電後、すぐに再充電を繰り返さないでください。
過充電になり、電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。
- ◎ 万一、煙が出ている、変なにおいや音をするなどの異常がある場合は、使用しないでください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。すぐに電源を切り、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

安全上のご注意

△注意

- ◎使用開始時は音量を下げてから装着してください。

突然大きな音が出て、耳をいためる原因になります。

- ◎キャッシュカードやクレジットカードなどの磁気/ICカードを本製品に近づけないでください。

本製品に内蔵された磁石の影響で、磁気/ICカードの内容が消去されることがあります。

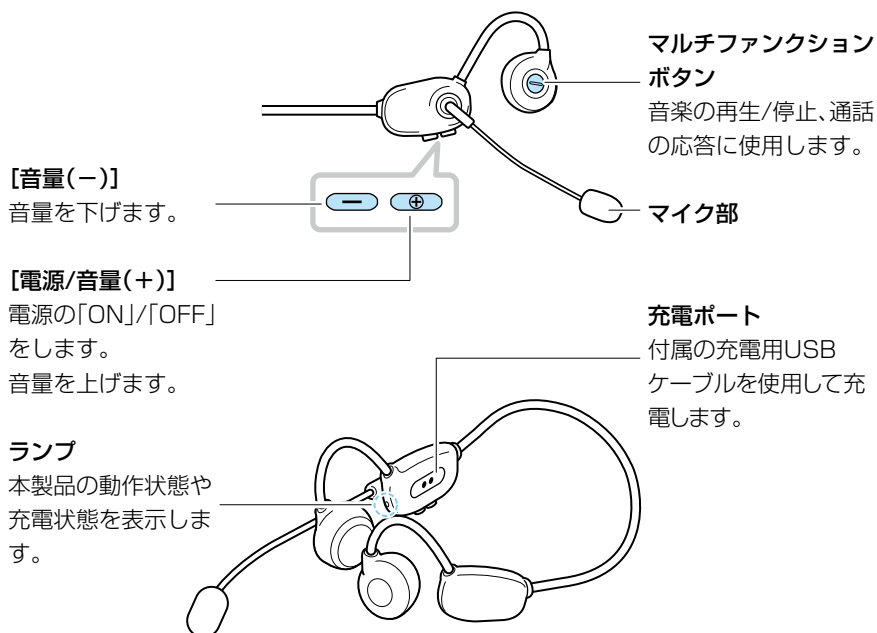
- ◎清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)を絶対に使用しないでください。

製品が損傷したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。

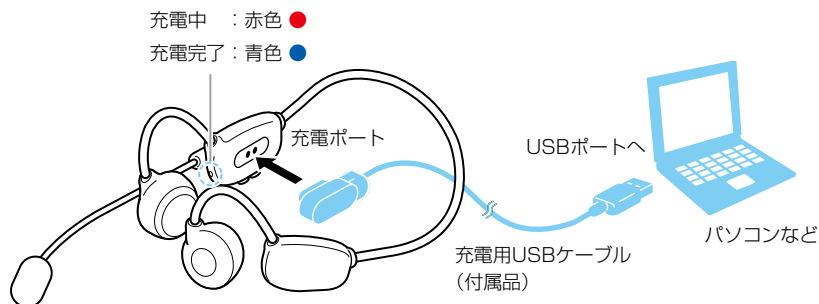
ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。

各部の名称/充電

■ 各部の名称と機能



■ 充電のしかた



ご使用の前に、本製品を必ず充電してください。

付属の充電用USBケーブルを本製品の充電ポートに接続します。

- 充電時間は、約2時間です。
- 充電中はランプが赤色に点灯し、青色になると、充電完了です。
- 電源ON時に接続すると、自動的に電源をOFFにして充電を開始します。

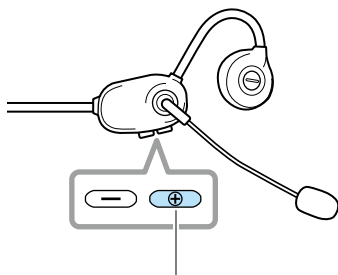
ペアリング/接続のしかた

Bluetoothの通信においては、Bluetooth機器と本製品の距離をできるだけ近づけ、障害物がない状態にしてください。

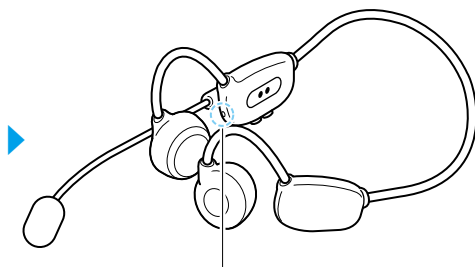
電子レンジや無線LAN、ほかのBluetooth機器による電波干渉がある場合は、それらの位置を変更するか、必要に応じて一時的に使用を中止してください。

① 電源OFFの状態ですべてのボタンを長押しします。

- 電源が入ると同時にペアリングモードになります。
- 音声案内：Power ON(電源ON時) Pairing(ペアリングモード時)
- ペアリングモードでは、ランプが赤色と青色の交互点滅になります。



長く(約3秒)押す
(電源ON→ペアリングモード)



ペアリングモード：赤/青交互点滅 ●●

② Bluetooth機器でペアリング操作をします。

- ※ 操作方法は、お使いのBluetooth機器の取扱説明書でご確認ください。
- Bluetooth機器の画面に「S9」が表示される場合は、「S9」を登録します。
- 音声案内：Connected(ペアリング成功時)
- 接続が完了すると、ランプが5秒1回青色に点滅します。

ご注意

◎ 本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。

また、Bluetooth標準規格に適合していても、機器の仕様や設定により、本製品と接続できないことがあり、すべての動作を保証するものではありません。

◎ 複数のBluetooth機器がある場所では、ペアリングしたいBluetooth機器が検索できないことがあります。

このような場合は、必要なBluetooth機器だけになるように、使用しないBluetooth機器の使用を停止、またはほかのBluetooth機器からはなれるなどしてください。

◎ 電源を切るなどして、Bluetooth接続を切断した場合は、Bluetooth対応機器側のスピーカーから音が出るように切り替わります。Bluetooth対応機器側の音量の上げすぎにご注意ください。

■ 電源ON/OFF

電源ON 電源OFFの状態で、[電源/音量(+)]を長く(約3秒)押します。

電源OFF 電源ONの状態で、[電源/音量(+)]を長く(約5秒)押します。

■ 音量調整

[電源/音量(+)]、または[音量(-)]を短く押します。

※ 接続するBluetooth機器によっては、音量調整できない場合があります。

■ 停止/再生

音楽再生中にマルチファンクションボタンを短く押すと、停止します。

再度押すと、再生します。

ご参考

◎音楽再生中に[音量(-)]を長く(約2秒)押すと前の曲になります。

◎音楽再生中に[電源/音量(+)]を長く(約2秒)押すと次の曲になります。

◎Bluetooth機器(スマートフォンなど)と接続中、マルチファンクションボタンを短く2回押すごとに、音声アシスタントが起動/終了します。

■ 通話する

着信時は、マルチファンクションボタンを短く押すと応答します。

※ 着信中にマルチファンクションボタンを長く(約2秒)押すと、着信を拒否します。

※ 通話中にマルチファンクションボタンを短く押すと、通話を終了します。

※ 接続するBluetooth機器によっては、使用できない場合があります。

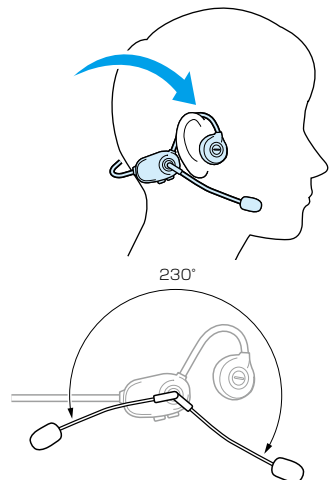
■ 装着のしかた

本製品を右図のように装着します。

※ 個人差により適切な装着位置が異なりますので、
少しずつずらしながら調節してください。

マイク部は、うしろ側へ回転します。

※ 回しすぎないようにご注意ください。



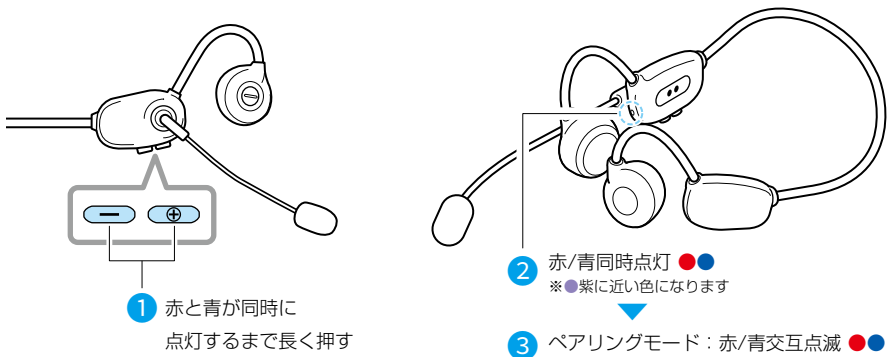
故障かな？と思ったら

■ ペ어링情報の消去(リセット)

正しく動作しないと思われた場合は、下記の手順でペアリング情報の消去をしてください。
※ペアリング情報の消去をすると、ペアリングしたBluetooth機器の情報が本製品から削除されます。

電源OFFの状態で[電源/音量(+)]と[音量(-)]を長く(約5秒)押します。

- ランプが赤色と青色に同時点灯し、紫色に近い色になります。
- その後、ペアリングモードになります。
- ペ어링モードでは、ランプが赤色と青色の交互点滅になります。



■ トラブルシューティング

下記の現象は故障ではありませんので、もう一度点検してください。
それでも異常があるときは、弊社サポートセンターまで、お問い合わせください。

ペアリングできない

- ペ어링モードになっていない
→接続したいBluetooth対応機器をペアリングモードにする
- 周辺にBluetooth対応機器が複数稼働している
→ほかのBluetooth対応機器を停止させるか、ほかのBluetooth対応機器のない場所に移動する

本製品対応の弊社製Bluetooth機器(無線機)の機能が使用できない

本製品対応の弊社製Bluetooth機器(無線機)に下記の機能が設定されている場合、接続中は使用できません。設定を解除してご使用ください。

- ワンタッチPTT機能
(無線機側の設定を「OFF」にしてください。)
- Bluetooth パワーセーブ機能
(無線機側の設定を「OFF」、または「常にSCO接続する」にしてください。)

お手入れのしかた/定格

■ 日常の保守と点検について

◎清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)を絶対に使用しないでください。

製品が損傷したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。

ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。

◎本製品にゴミやホコリが付着すると、電源が入らないことや正常に充電できないことがありますので、定期的にお手入れしてください。

※お手入れの際は、乾いたやわらかい布をお使いください。

■ 定格

音楽再生時間	約6時間(音量70%)
待ち受け時間	約20日
充電時間	約2時間
Bluetoothバージョン	5.3
マイク感度	38±3dB
重量	約35g
通信距離	約15m
充電電圧/電流	5V/500mA

How the World Communicates

～コミュニケーションで世界をつなぐ～

